



## 2023年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年12月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 壹番屋

コード番号 7630 URL <https://www.ichibanya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 葛原 守

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 平尾 康能 TEL (0586) 81 - 0792

四半期報告書提出予定日 2023年1月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年2月期第3四半期の連結業績（2022年3月1日～2022年11月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年2月期第3四半期	35,292	6.6	2,334	19.9	2,691	△11.4	1,737	△24.7
2022年2月期第3四半期	33,116	0.5	1,945	△1.3	3,037	29.5	2,305	58.3

(注) 包括利益 2023年2月期第3四半期 2,297百万円 (7.7%) 2022年2月期第3四半期 2,133百万円 (16.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年2月期第3四半期	54.42	-
2022年2月期第3四半期	72.24	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年2月期第3四半期	41,695	30,385	71.9	939.50
2022年2月期	42,467	30,607	71.3	949.02

(参考) 自己資本 2023年2月期第3四半期 29,988百万円 2022年2月期 30,285百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年2月期	-	40.00	-	40.00	80.00
2023年2月期	-	40.00	-	-	-
2023年2月期（予想）	-	-	-	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年2月期の連結業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,200	4.8	3,050	6.8	3,510	△15.8	2,190	△25.0	68.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社 (社名) ー

除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご確認ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年2月期3Q	31,926,000株	2022年2月期	31,926,000株
2023年2月期3Q	6,836株	2022年2月期	13,637株
2023年2月期3Q	31,916,332株	2022年2月期3Q	31,913,846株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、「添付資料」P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年3月1日～2022年11月30日)の業績は、売上高が352億92百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は23億34百万円(同19.9%増)、経常利益は26億91百万円(同11.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億37百万円(同24.7%減)となりました。

国内店舗の状況につきましては、新型コロナウイルス感染症の第7波の影響はあったものの、3月下旬にまん延防止等重点措置が全面解除となって以降、客数は堅調に推移し、10月から始まった全国旅行支援による人流回復の影響も加わり、直営店とフランチャイズ加盟店(以下、FC店という)を合計した国内店舗の売上高は、全店ベースで574億40百万円(同4.5%増)となりました(既存店ベースで同5.5%増(客数:同4.2%増、客単価:同1.3%増))。

また、海外店舗の状況につきましては、ゼロコロナ政策を維持する中国において、一部エリアでロックダウンが断続的に行われた影響が売上の押し下げ要因となりましたが、その他の国やエリアでは概ね売上は回復に向かい、全店ベースの売上高は97億53百万円(同28.0%増)となりました。

利益面につきましては、トッピングのチーズをはじめとする食材価格の上昇や、店舗で使用するフライオイル、テイクアウト用の弁当容器、水道光熱費、物流費等さまざまなコストアップ要因はありましたが、売上が順調に推移したことなどから、営業利益は前年同期を上回りました。

一方、経常利益は、営業外収益として計上した時短協力金等の補助金収入が減少したことなどから、前年同期を下回りました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前年に特別利益として計上した投資有価証券売却益が、当期は発生しなかったことなどから、前年同期を下回りました。

なお、当社グループは、飲食事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は416億95百万円となり、前連結会計年度末比7億71百万円減少いたしました。このうち流動資産は219億45百万円となり、前連結会計年度末比4億22百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が12億36百万円減少したこと等によるものであります。また固定資産は197億50百万円となり、前連結会計年度末比3億48百万円の減少となりました。これは主にリース資産(純額)が1億55百万円、繰延税金資産が1億28百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は113億10百万円となり、前連結会計年度末比5億48百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が10億45百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は303億85百万円となり、前連結会計年度末比2億22百万円減少いたしました。自己資本比率は前連結会計年度末の71.3%から71.9%となっております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月5日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,587,451	16,350,742
売掛金	2,685,529	3,301,508
商品及び製品	971,149	1,021,153
仕掛品	52,355	48,137
原材料及び貯蔵品	234,843	271,112
その他	836,502	952,576
流動資産合計	22,367,833	21,945,232
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,652,471	4,859,944
機械装置及び運搬具(純額)	692,365	672,953
土地	5,486,172	5,375,658
リース資産(純額)	933,398	778,039
その他(純額)	576,106	655,334
有形固定資産合計	12,340,514	12,341,930
無形固定資産		
のれん	267,775	234,303
その他	1,041,635	910,720
無形固定資産合計	1,309,410	1,145,023
投資その他の資産		
投資有価証券	402,100	382,688
繰延税金資産	1,196,561	1,067,854
差入保証金	4,592,379	4,572,902
その他	260,962	242,492
貸倒引当金	△2,420	△2,234
投資その他の資産合計	6,449,582	6,263,702
固定資産合計	20,099,507	19,750,655
資産合計	42,467,340	41,695,887

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,132,004	2,553,464
未払金	1,399,125	1,465,615
未払法人税等	1,107,443	61,885
賞与引当金	319,505	160,423
株主優待引当金	95,848	80,733
その他	904,475	1,324,131
流動負債合計	5,958,403	5,646,255
固定負債		
リース債務	603,018	382,959
退職給付に係る負債	1,075,141	1,128,506
長期預り保証金	3,630,726	3,553,690
資産除去債務	542,229	544,526
その他	50,064	54,756
固定負債合計	5,901,180	5,664,438
負債合計	11,859,584	11,310,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,503,270	1,503,270
資本剰余金	1,388,470	1,389,226
利益剰余金	27,104,944	26,288,685
自己株式	△65,253	△32,701
株主資本合計	29,931,431	29,148,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,516	61,019
為替換算調整勘定	305,715	787,720
退職給付に係る調整累計額	△26,057	△9,044
その他の包括利益累計額合計	354,173	839,694
非支配株主持分	322,150	397,017
純資産合計	30,607,755	30,385,193
負債純資産合計	42,467,340	41,695,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年11月30日)
売上高	33,116,577	35,292,439
売上原価	17,796,460	18,804,229
売上総利益	15,320,117	16,488,209
販売費及び一般管理費	13,374,118	14,154,018
営業利益	1,945,999	2,334,191
営業外収益		
受取利息及び配当金	37,903	11,386
受取家賃	636,079	653,387
補助金収入	864,548	242,525
その他	150,566	58,024
営業外収益合計	1,689,097	965,324
営業外費用		
支払利息	11,361	9,837
賃貸費用	517,577	516,340
その他	68,204	81,862
営業外費用合計	597,143	608,040
経常利益	3,037,953	2,691,475
特別利益		
店舗売却益	65,314	68,635
投資有価証券売却益	679,652	—
その他	—	2,560
特別利益合計	744,966	71,195
特別損失		
固定資産売却損	—	33,806
固定資産除却損	7,788	9,226
減損損失	257,293	80,186
関係会社株式評価損	—	4,932
特別損失合計	265,081	128,151
税金等調整前四半期純利益	3,517,838	2,634,519
法人税、住民税及び事業税	1,106,058	742,432
法人税等調整額	99,344	145,336
法人税等合計	1,205,403	887,769
四半期純利益	2,312,435	1,746,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,043	9,746
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,305,391	1,737,003

## （四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年3月1日 至 2021年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年3月1日 至 2022年11月30日）
四半期純利益	2,312,435	1,746,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△462,672	△13,497
為替換算調整勘定	264,457	547,125
退職給付に係る調整額	19,585	17,013
その他の包括利益合計	△178,629	550,641
四半期包括利益	2,133,805	2,297,392
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,103,631	2,222,524
非支配株主に係る四半期包括利益	30,173	74,867



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2021年3月1日 至 2021年11月30日）及び当第3四半期連結累計期間（自 2022年3月1日 至 2022年11月30日）

当社グループは、飲食事業並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. 補足情報

国内外の店舗売上高及び出店の状況

## ① 「国内店舗売上高」 (前年同期比増減率)

(単位：%)

	第1四半期 (2022/3-5)	第2四半期 (2022/6-8)	第3四半期 (2022/9-11)	当第3四半期累計
全店売上高	△0.4	7.3	6.8	4.5
既存店売上高	0.8	8.3	7.7	5.5
客数	1.6	5.9	5.1	4.2
客単価	△0.8	2.2	2.5	1.3

(注) 店舗売上高は、直営店とF C店の売上高を合計したものであります。

## ② 「海外国別売上高」 (前年同期比増減率)

(単位：%)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	当第3四半期累計
全店売上高	12.0	18.8	15.2	15.3
既存店売上高	7.4	16.1	11.3	11.5
連結子会社計	△7.7	△14.1	6.5	△4.8
中国	△22.8	△54.6	△15.1	△30.4
イギリス	—	141.4	44.2	157.1
台湾	△10.9	14.6	49.3	13.4
アメリカ	13.6	9.2	11.9	11.3
香港	△19.7	△6.1	△3.5	△8.9
F C展開エリア計	26.4	65.2	17.6	34.1
タイ	30.1	112.2	7.9	39.6
韓国	17.3	29.7	14.2	20.4
その他F C展開エリア計	30.9	69.1	31.6	42.1

(注) 1. 連結子会社は、該当会計期間である2022年1月から2022年9月までの実績であります。

2. その他F C展開エリアは以下の国々であります。

インド、アメリカ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、中国、ベトナム

3. 算出にあたっては、為替の影響を除き計算しております。

③ 「既存店売上高の予想値との比較」 (前年同期比増減率)  
(単位：%)

		第3四半期
国内店舗	予想値	4.4
	実績値	7.7
	差異	3.4
海外店舗	予想値	9.0
	実績値	11.3
	差異	2.3

(注) 予想値は2022年10月5日の決算短信で公表いたしました当期の業績予想の試算にあたって設定した数値であります。

④ 「国内業態別出店状況」

(単位：店)

	①新規出店数		②退店数		純増店舗数		2022年11月末 店舗数	
	内、直営		内、直営		①-②	内、直営	内、直営	
CoCo老番屋	8	5	13	7	△5	△6	1,222	188
パスタ・デ・ココ	1	-	1	1	0	△1	28	3
その他	1	1	2	2	△1	△1	3	3
合 計	10	6	16	10	△6	△8	1,253	124

(注) 1. 直営店からF C店への譲渡をCoCo老番屋で6店舗、F C店から直営店への譲受をCoCo老番屋で2店舗実施いたしました。  
2. 対象期間は、2022年3月～11月です。

⑤ 「海外国別出店状況」

(単位：店)

展開エリア		①新規 出店数	②退店数	純増 店舗数 ①-②	2022年11月末 店舗数
連 結 子 会 社	中国	2	4	△2	48
	イギリス	-	-	-	2
	台湾	3	1	2	27
	アメリカ	1	-	1	6
	香港	1	1	0	9
F C 展 開 エ リ ア	インド	1	-	1	2
	タイ	9	3	6	51
	韓国	2	3	△1	29
	アメリカ	-	-	-	4
	シンガポール	-	2	△2	5
	インドネシア	1	-	1	7
	フィリピン	1	-	1	11
	中国	-	-	-	6
ベトナム	1	-	1	3	
合 計		22	14	8	210

(注) 対象期間は、各国とも2022年3月～11月です。